



進めています、木造住宅の耐震化

要旨

令和6年1月の能登半島地震、8月の南海トラフ地震臨時情報の発出以降、住宅の耐震化に関する問い合わせが急激に増えています。この機会に住宅耐震化をより一層進めるため、補助等の申請増加に応えられるよう、今年度予算の増額のための議案を令和6年9月沼津市議会定例会に上程しました。

概要

●住宅の耐震化の目標と現状

目標:耐震化率 95.0%

現状:耐震化率 89.0%

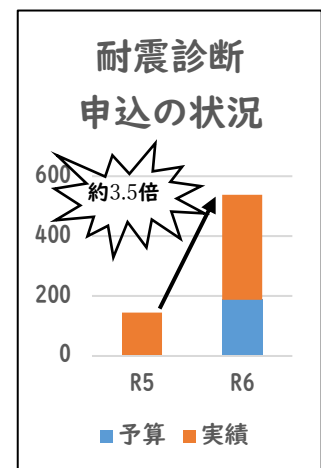
(H30 住宅・土地統計調査による)

●令和6年度の問い合わせ状況

無料耐震診断の申込み

昨年度実績 145件 → **500件超**(令和6年8月時点)

※住宅の耐震化への意識が高まっていることが伺えます。



このような中、耐震化率の目標達成に向け、以下の取組を進めています。

・「木造住宅の耐震診断に関するDM」の送付

能登半島地震を受け、昨年度末に診断を実施していない木造住宅の所有者約9,000名へダイレクトメールを送付しました。

・急増する「耐震補強工事」実施希望への対応

耐震診断実施後の選択肢である「耐震補強工事」への補助金の総額を増額するための予算案を令和6年9月沼津市議会定例会に上程しました。

お問い合わせ先

沼津市役所 都市計画部 建築住宅局 住宅政策課
直通:055-934-4885